

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

在宅医療 第1回全国在宅医療 医歯薬連合会 全国大会

5月27・28日／東京

参加者募集

日時：5月27日(土) 13時～19時
 30分・28日(日) 9時30分～16時30分

会場：ステーションコンファレンス東京(東京都千代田区)

テーマ：人生を支える在宅医療の創造——かかりつけ医療の本質

プログラム：特別講演1「人口構造の変化と在宅ケア」石垣泰則(城西神経内科クリニック理事長・他1名)シンポジウム1「かかり

つけ医療の本質」新田國夫(医療法人つくし会理事長・他3名)シンポジウム2「垂直連携について」在宅医療から見た課題」川添哲嗣(南国病院薬剤部長・他4名)

特別講演2「医療が変わる」大澤光司(メディカルグリーン代表取締役・他1名)シンポジウム3「在宅医療の光と影」川島みどり・他4名

参加費：事前8000円、当日1万円、学生2000円

申込方法：ウェブサイト「第1回全国在宅医療医歯薬連合会全国大会」から

<http://www.waaint.co.jp/zatoku/>

問事務局
 〒111-0054
 東京都台東区鳥越2-13-8

株式会社ライフメディコム内 j-office@lifemedicom.co.jp

WOCKEA

第26回日本創傷・オストミイ・失禁管理学会

学術集会

6月2・3日／千葉

参加者募集

日時：6月2日(金)・3日(土)

会場：幕張メッセ(千葉市)

テーマ：WOCKEAのイノベーション

参加費：会員・入会手続き中9000円(当日1万円)、非会員1万円(当日1万1000円)、学生3000円

※非会員、学生は抄録集を含まず

申込方法：ウェブサイトより

<http://www.pw-co.jp/jwocn2016/registration.html>

事前登録締切：5月10日(水)

問運営事務局
 〒113-0033
 東京都文京区本郷4-1-15 石渡ビル6F 株式会社プランニングウエル

03-6801-8084
 jwocn26@pw-co.jp

老年看護

日本老年看護学会

第22回学術集会

6月14・16日／愛知

参加者募集

日時：6月14日(水)・16日(金)

会場：名古屋国際会議場(名古屋

市)
 テーマ：超高齢者社会における看護のパラダイムの転換——最期まで輝く人生を支援するために

プログラム：シンポジウム「高齢者医療の変革をめざした転倒予防」武藤芳照(日体大総合研究所所長・他5名)「高齢者の輝く人生を送るための意思決定支援」認知症高齢者の地域・急性期病院・高齢者施設における看護をつなぐ支援」太田喜久子(慶應義塾大学大学院教授・他5名)シンポジウム「治し支える医療におけるエンド・オブ・ライフケア」齋藤康(千葉大学元総長・他6名)シンポジウム「高齢者が最期まで輝く人生を送るためのチームの力」：老年専門職チーム医療における老年看護のコンピテンシーの創造」湯浅美千代(順天堂大学大学院教授・他5名)シンポジウム「老年看護学における国際研究」山本則子(東京大学大学院教授・5名)

参加費：会員1万円(当日1万2000円)、非会員1万2000円、学生6000円

申込方法：ウェブサイト参照

<http://184.73.219.23/rounenkango/shukai/22kai/parch.html>

事前登録締切：5月1日(月)

問学術集會事務局
 〒162-0825
 東京都新宿区神楽坂4-1-11 オサワビル2F 株式会社ワールドプランニング

03-5206-7431
 (平日10～12時、13～17時)
 rounenkango@qfm.fttb.net

在宅医学

第19回日本在宅医学大会

6月17・18日／愛知

参加者募集

日時：6月17日(土)・18日(日)

会場：名古屋国際会議場(名古屋

市)
 テーマ：世界に発信する在宅医学・医療を目指して

プログラム：超高齢社会における医療・介護分野の改革」大島伸一(国立長寿医療研究センター名誉総長)「地域包括ケアの構築に向けて——介護保険制度改正の内容と今後の方向性」蒲原基通(厚生労働省老健局長)「世界一の超高齢社会における在宅医療の位置づけ」葛谷雅文(名古屋大学大学院教授)「地域包括ケア——団塊の世代の高齢化を迎える今後の展望」

参加費：詳細はウェブサイト参照

申込方法：ウェブサイトより

<http://www.19jahcp.jp/jzen.html>

事前登録締切：5月1日(月)

問運営事務局
 〒450-0002
 名古屋市中村区名駅4-2-28 名古屋第2埼玉ビル1F

052-586-4545
 19jahcp@nwt.co.jp

03-5206-7431

052-586-4545

19jahcp@nwt.co.jp

03-5206-7431

訪問看護全般

日本訪問看護財団研修
2017年6月・10月

参加費
募集

■在宅医療・介護連携のすすめ
～相談助言・プレゼンテーション
パワーアップセミナー～

日時：6月4日(日)

会場：ホテルマイステイズ新大阪
コンファレンスセンター2階クラ
ンドホール(大阪市淀川区)

対象：認定看護師(全21分野)限
定

ねらい：地域包括ケアシステムに
おいて在宅医療・介護の連携が重
視されるなか、認定看護師が推進
役となるために必要な知識・技
量の向上を図る

内容：地域包括ケアシステムにお
ける医療・介護連携の動向／在宅
医療・介護連携事業の実例／相談
助言・プレゼンテーション力等を
向上させるためのポイントと技法
講師：小西かおる(大阪大学大
学教授・佐藤美穂子(財団常務理
事)・長濱あかし(財団立刀根山訪
問看護ステーション統括所長、豊
中市在宅医療・介護連携事業担当)

参加費：会員5000円、非会員
1万円

■リンパマッサージ入門セミナー

日時：6月17日(土)

開催地：松山市総合コミュニティ
センター第4、5会議室(愛媛県
松山市)

対象：訪問看護師、医療機関の訪
問看護従事者等

ねらい：リンパ浮腫に関する知識
および技術を学び、症状アセスメ
ントや浮腫ケアを安心して利用者
に提供できるようになる

内容：リンパ浮腫とは／定義・原
因・観察項目／リスクと対応／複
合的治療(スキンケア・ドレナ
ー・圧迫療法・圧迫下での運動)／
終末期の浮腫ケア／演習(セルフ
ドレナージ・終末期浮腫に対する
ケア等)

講師：千葉恵子(亀田総合病院緩
和ケア専従・緩和ケア認定看護師)
参加費：会員5000円、非会員
1万円

■在宅療養者の薬物療法における
アドヒアランス

日時：6月17日(土)

会場：東京工科大学蒲田キャンパ
ス3号館10階31001教室(東
京都大田区)

対象：訪問看護師、介護支援専門
員、介護職員、薬剤師等

ねらい：合併症の発症や原疾患の
再発を予防し、QOLの向上を図
るために、在宅療養者の薬物療法
におけるアドヒアランスを高める
服薬支援・管理について学ぶ

内容：薬局と薬剤師の機能(かか
りつけ薬局、居宅療養管理指導、
訪問薬剤指導管理等)／アドヒア
ランスの向上／薬剤師による在宅
服薬管理の実例(残薬、ポリファ
マシー等)／医師、訪問看護師等
との連携／小児、高齢者、認知症、
糖尿病等の在宅療養者の服薬支援
のポイント／がんの在宅療養者の

麻薬等管理と薬剤師の役割／訪問
看護師による服薬管理／医師、薬
剤師、訪問介護員等との連携

講師：福田洋平(アイン薬局つく
ば天久保店薬局長・浦中宏樹(あ
さひ調剤運営研修部情報管理課課
長)・田中道子(財団立あすか山訪
問看護ステーション所長・訪問看
護認定看護師)

参加費：会員8000円、非会員
1万8000円

■質の高い在宅看取りケア実践の
ためのELNEC-IJ2017

日時：9月30日(土)・10月1日(日)

会場：ハートンホテル南船場2階
サイプレス(大阪府中央区)

対象：訪問看護師

ねらい：がん患者、高齢者等非が
ん患者も含めてエンド・オブ・ラ
イフ・ケアを理解し、症状マネジ
メント等を行なう訪問看護師の役
割について学ぶとともに、チーム
ケアの質を向上させる具体的方策
について考える

内容：エンド・オブ・ライフ・ケア
における看護／倫理的問題／文化
への配慮／痛みのマネジメント／
症状マネジメント／コミュニケーション
／喪失・悲嘆・死別／臨死
期のケア等、全10モジュール(演
習・グループワーク含む)

講師：稲野聖子(市立池田病院看
護部・老人看護専門看護師)・菊谷
八重(出水クリニック看護主任・
訪問看護認定看護師)・長尾充子
(あるふあ訪問看護ステーション
所長・緩和ケア認定看護師、がん

看護専門看護師)・森谷和代(ティ
ク・ケア訪問看護ステーション所
長・がん性疼痛看護認定看護師・
松山千華子(財団立刀根山訪問看
護ステーション訪問看護師・がん
性疼痛看護認定看護師)

参加費：一律1万円

■小児訪問看護の実践力向上と普
及のための研修2017

(全3日間研修のうち2日間は必
須研修、その後の実地研修は任意
参加)

参加費：会員1万5000円、非
会員3万円(実地研修費込み)

①小児訪問看護必須研修(2日間
研修)

日時：7月22日(土)・23日(日)

会場：ハートンホテル南船場2階
サイプレス(大阪府中央区)

対象：小児訪問看護に従事する看
護師

ねらい：小児入院患者の在宅移行
の促進と、地域での生活を支援す
るために、小児およびその家族の
支援に必要な知識・技術を習得し、
保健・医療・福祉・教育等の社会
資源の活用ができる

内容：障害保健福祉の施策の動向
及び制度の活用／小児の退院支援
の実例／小児訪問看護の実践と多
職種協働、ネットワーク化／小児
疾患の理解／小児のフィジカルア
セスメントと救命処置／呼吸およ
び栄養に関する技術の演習(シ
ミュレータを使用)

②小児訪問看護実地研修(1日間
の任意研修)

対象：小児訪問看護必須研修の修
了者

内容：「1」訪問看護ステーション
における体験研修(1日間)、「2」
こどもホスピス施設見学(1日間)
※体験研修・施設見学は、別日で
両方の選択が可能。

※現地までの交通費は自己負担
申込開始日：4月12日(水)10時

【以下共通】

■日本訪問看護財団
〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

日本看護協会ビル5階

☎03-5778-7005

(研修担当)

☎03-5778-7009

http://www.jvnt.or.jp/